

新規採用医薬品及び削除医薬品等のお知らせ

薬剤部

令和7年度第1回薬事委員会（令和7年6月19日）において、新規採用医薬品、削除医薬品等が決まりましたのでお知らせします。

① 新規採用医薬品（3成分3品目）

原則、令和7年7月1日から処方が可能となります。◎特別管理薬品 ●後発医薬品

採用薬剤名	薬効
ブリィビアクト静注 25mg／ 2.5mL	抗てんかん剤
アミティーザカプセル 12 μ g	下剤 クロライドチャンネルアクチベーター
モビブレップ配合内用剤	経口腸管洗浄剤

② 削除医薬品（5成分5品目）

削除薬剤名	理由
テモダール点滴静注用 100mg	2012年からで、2023年に使用があったのみ。使用量少。ブリィビアクト静注採用申請のため
エパデールS900	エパデールEMカプセル2g 限定出荷解除のため、S900を削除。
アミティーザカプセル 24 μ g	アミティーザカプセル 12 μ g 採用申請のため。
ニフレック配合内用剤	モビブレップ配合内用剤採用申請のため。
オルセノン軟膏 0.25%	2023年より供給停止、供給再開の目途がたたないため 肉芽形成促進 代替：プロスタンディン軟膏、フィブラストスプレー など。

③ 後発医薬品への切り替えについて

後発医薬品も限定出荷が続いているため、供給状況をみながら後発品への変更を検討します。

④ 院外処方専用薬新規登録（3成分4品目） 令和6年度第4回薬事委員会以降登録分

薬剤名	薬効成分
ゼポジアスターターパック ゼポジアカプセル 0.92mg	潰瘍性大腸炎に対する新しい機序の内服薬。他剤無効症例にも有効。
メルカゾール 2.5mg	抗甲状腺。当院は、5mgの採用。院外処方で半錠の依頼が多いため。
イノラス配合経腸用液 125ml	経腸栄養剤。既存の187.5ml 製剤があるが、少量タイプを希望する患者がいるため。